

元年度各会計決算を認定 提出された全議案を可決



9月定例会議案採決(請願第4号)

今回は
 報告 3件
 市長提出議案 30件
 議員提出議案 3件
 請願 3件
 諮問 1件

【賛成討論】政府に対し「緊急経済対策として消費税率5%への引き下げを求める意見書」の提出を求める請願

【反対討論】田村善男議員(八起会)

わが国の消費税は、社会保障目的税で使途は、全額社会保障に充てられている。現在、全世代型社会保障として、医療・介護・年金に加え、幼児教育、保育の無償化などの貴重な財源として、国民生活を支える財政的基盤となっている。消費税率5%への引き下げより、中小事業者へ早急な支援を行い、雇用の維持と所得補填することが緊急の経済対策として効果がある。消費税引き下げは、社会保障の財源を維持する根拠もない。議員各位には、市民生活を守るために、賢明な判断をお願いし、反対討論とする。

【賛成討論】米田定男議員(日本共産党)

コロナ禍のもとの暮らし、経済の危機的状況を打開するための緊急の措置として、消費税率引き下げの対応を求めたものである。リーマンショックを超える景気後退に直面したわけであるから、引き下げは全く妥当である。また、新型コロナウイルス感染症の影響にとどまらず、貧困と格差の拡大という社会の実態がある。一方で、食さえまともに保障されない実態があり、その一方で企業の内部留保が約440兆円まで膨れ上がっている。「消費税は福祉の財源」という呪縛から脱け出す時である。

【反対討論】井上辰男議員(八起会)

新型コロナウイルス感染症の世界的な大流行により、経済活動が縮小している。今やるべきことは、経済的に影響を受けている飲食業・宿泊業などへの支援、子育て世代への現金給付など、雇用の維持と所得の補償をすることが最優先である。消費税法第1条第2項では、「少子化対策ならびに高齢化に向けての社会保障を充実するための財源に充てる」と記述している。超高齢化社会を迎え、社会保障4経費(年金、医療、子育て、介護)の財源を安定的に確保しないと、子や孫世代に負担を押しつけることになる。

【賛成討論】熊澤博議員(自由クラブ)

格差社会の深化で貧困層は年々増え、大企業や富裕層だけが潤っている。消費税が導入されて30年になるが、372兆円の税収の8割、290兆円が法人税の減税に消えたとされる。結果、大企業の内部留保は過去最高を更新し、446兆円である。新型コロナウイルスで経済に深刻な影響が出ている。福祉のためと税率が上げられてきたが、福祉環境は悪化の連続である。内部留保にも手をかけざるを得ない状況である。この際、消費税率を5%に引き下げ経済不況に対処するという請願は妥当であり、賛成するものである。

【議案第14号】令和2年度八幡平市一般会計補正予算(第6号)

10億8789万円
増額の補正予算

歳入、歳出それぞれ10億8789万5千円を増額し、累計265億2112万4千円とするもので、主な歳出は次のとおりです。

▼新型コロナウイルス感染症対策基金積立金
3億2384万3千円

▼財政調整基金積立金
2億9400万円

Q 日本遺産奥南部漆物語推進協議会の内容について伺う。

A 二戸市と合同で設立した協議会である。今年度は、漆に関する歴史・文化・伝統を調査し、小冊子・パンフレットを作成する。市民への普及啓発事業を行い、認知度の向上を図る。また、観光地の漆に対する志向性の調査や両市の統一したデザインの研究も予定している。岩屋地区の漆室が崩壊寸前である。所有者への行政支

A 援を今冬前に実施するべきではないのか。

Q 財源がない中での移築や保存は、市単独としては厳しいが、補助金の活用などを含め、今後保存に向け検討し、実施していきたい。

Q 新型コロナウイルス対策の基金条例が成立し、令和7年度までの積立金が3億2千万円ほど計上になったが、将来の市の利子補給と保証料の負担分はどれくらいと想定しているのか。

A 今年度の利子補給と保証料1億2500万円と、3年度以降の5億4400万円を合わせて6億7千万円ほどになる見込みである。

Q 利子補給制度は、県内の自治体の中でも八幡平市が先駆けした制度で、金銭的にも大きな支援と実感するが、新型コロナウイルスの影響によって市内の事業所の経営が成り立たなくなるとは、絶対に避けなければならない。事業主と従業員の生活を守るための支援制度で、金融機関においても高い評価を

A 新型コロナウイルスの影響によって市内の事業所の経営が成り立たなくなるとは、絶対に避けなければならない。事業主と従業員の生活を守るための支援制度で、金融機関においても高い評価を

令和2年第3回定例会 賛否の分かれた議案の採決結果																						議決結果
議案名	議員名(会派名)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	議決結果
議案第20号	令和元年度八幡平市一般会計歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案認定
請願第4号	政府に対し「緊急経済対策として消費税率5%への引き下げを求める意見書」の提出を求める請願	●	●	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	不採択

※賛成=○、反対=● 工藤剛議長は採決に加わりません